

# 受賞者の喜びの声

## 善行表彰を受けて

愛知県あま市 渡邊みづえ



この度、令和二年秋季善行表彰を賜り、心より感謝しお礼申し上げます。

地域の尼僧様が脑梗塞で手助けが必要となり、お世話をしているうち自然にボランティア活動が始まり、JA助け合い組織の花の会と自分で立ち上げた組織あまちゃん、認知力フェスを月十ヶ所で開催し、介護予防、認知症予防となる活動をしています。

尼僧様が九十七歳で永眠、この二十年間のお世話で、私自身が成長させて頂いた事を痛感しております。

高齢者には元気で百歳を目指すお手伝い、三世代の手を繋ぐ家族の絆、心と心で繋がる地域の絆、誰もが安心して暮らせる地域づくりの活動を継続していきたいと思っております。

最後に日本善行会の益々のご発展と皆様のご健康を心より祈念申し上げます。

## 善行表彰を受けて

千葉県佐倉市 椎名 康子



千葉混声合唱団には、一九七八年に入団し副団長と団長を四十年に亘り務めました。当時の合唱団は千葉県内でも優秀な合唱団でした。しかし、入団してみると練習する団員が十人以下に減少し、指導者が夕飯を食べて来ると七時半と遅

## 善行表彰を受賞して

宮城県多賀城市 小畑 貞雄



私は、何をしても他人より劣る者です。仕事、スポーツ競争すると全て負ける。しかしながら、きれいな好きが私の人生を根柢から変えてくれました。掃除との出会いは、四十歳の時に鍵山秀三郎様の「凡事徹底」のラジオ放送を聴いたからです。翌日より公園のトイレ掃除と落ち葉掃きから始めました。後に小中学校のトイレ掃除をさせて頂くこともでき、今日まで続いています。十五年前は一人でしたが東日本震災後、こんな私のところにも仲間が集まり今では十名が定着しました。掃除している時は、皆にこに笑顔です。嬉しくてたまりません。今年で二十五年です。その間何度も批判されました。その一つに、若葉を掃いている時は、そんな事は、「ザルで水を汲むのと同じだと言われませんでした。」私は心の中で「でも一滴の水は汲める」と確信しました。今回の表彰を受け掃除をとおして、ほんの少しでも世の中の為に役立つ人間になりたいものです。

## 善行表彰を受けて

群馬県高崎市 羽鳥 栄一



この度、秋季善行表彰をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

会社人間だった私が地域活動に入るきっかけは小学校PTA役員を引き受けたことからです。以来、中学・大学・町内会・少年補導員として活動しております。

# 新会員名簿(敬称略)

- (北見地区支部) 鳥越孝枝、木下則子、小林千恵子、塚原孝美、吉田勝次郎、田巻秀隆、蛭子武竹中敏勝、齊藤由弘、大矢孝男、浦東四朗(弘前支部) 富田光子、櫻庭則行、野呂秋江、對馬健一、新井喜雅、福士良子(岩手県南支部) 佐々木常重、高林悦子、渡部明(宮城県支部) 相澤雅子、井上宏、大内郁子、櫻井かね子、佐々木健一、千坂玲子、本郷善夫、前田満穂美、三浦義典、横澤行夫、吉田瑞生(仙台支部) 坂博俊、大須賀啓、伊東あや子、渡邊栄(山形県支部) 小野寺建(米沢支部) 板垣勝雄(福島県支部) 荒井弘行、今井清八、佐藤素子、佐藤静江、瀧田勉、医療法人根本クリニック 根本仁(宇都宮支部) 枝守男、大久保扶美子、君島正夫、熊谷正美、倉澤一夫、池田正夫、篠崎圭一、添田和夫、田代武昭、田村淑子、中村富頼、福田静江(高崎支部) 飯塚幸江、松本千恵子、前田和彦、石井佳子、悴田信子、片平好男、角田愛子、山口和男、押江幸子(大田区支部) 平石昭夫(世田谷支部) 渋谷義規(渋谷支部) 下村扶美子(練馬支部) 井口英光、加藤昌司、高山與三郎(葛飾支部) 長峰政子、若林茂、田口佳信、竹中
- 佐知子(江戸川区) 池田幸生(西東京支部) 城道文字(小田原支部) 加藤雅喜(大阪府支部) 山口茂(愛知県豊橋支部) 大塩啓太郎、伊奈史年、中畑寛治、原田ちよ子(四国中央支部) 坂上宏(福岡県筑豊支部) 上田勝治、岡山昭明、久保井伸治、佐藤正純、長野熟、平嶋格夫、宮崎一雄、渡邊泰信(佐賀県唐津支部) 岸本辰也、石崎俊治、中武友子、川添政徳(大分県大分支部) 栗林茂、今井美代子、岩光侃、原田由美子、越美智子、錦織巖、佐藤美代子、柴田東、中野護勝、橋本成人、高野早苗、堀恵子、牧野伸浩、恒松恵典(大分県竹田支部) 後藤利己、今村善次(令和2年4月、令和2年8月末日迄入会者)

# ふる里自慢

## 宇都宮支部

### ぐるっと

### 巡ってみませんか?

栃木県は関東地方の北部に位置し、北には高い山々がそびえ、南には平野が広がるなど、地域ごとに標高が大きく異なることから、四季折々の絶景があちこちで長く楽しめます。

まず始めにパツと思いきふ栃木県の名所は、県西部に位置する「日光」ではないでしょうか。自然豊かな奥日光や日光東



中禅寺湖

照宮をはじめとする世界遺産の社寺があり、海外からの来訪者も多い所で、県北部の「那須町」には、皇族方のご静養の場としてご使用されている「那須御用邸」があり、用地の一部を開放した「那須平成の森」は、約五六〇

ha(東京ドーム百二十個分)ととても広く、ブナの自然林などが広がるほか、希少種をはじめ多くの動植物が生息・生育している森を散策することが出来ます。

県中央部の宇都宮市には「餃子」だけでなく、近年人気スポーツとなっている「大谷町」があります。日本最古の石仏「大谷観音」や、旧帝国ホテル本館にも使われた「大谷石」の地下採掘跡は、二万平方メートル・深さ三〇mにもおよび、当時の採掘に関する資料だけでなく、幻想的な巨大地下空間を見学することができます。

は、「益子焼」という焼き物が有名です。現在、窯元は約二五〇、陶器店は五〇あり、幅広い年齢の陶芸家が多様な作品を作っています。春と秋には「陶器市」が開かれ、県内外から春秋あわせて約六十万人の出入りがあります。

県南部の「足利市」には、日本最古の学校として知られる国指定史跡の「足利学校」があります。現在は江戸時代の頃の姿を復元し、当時の学生たちがどのような所で勉強していたのか、見学できます。



陶器市

名湯など自慢したいことがたくさんあり、この記事を書きながら改めて栃木県の良さを感じています。

ぜひ一度だけでなく何度でも栃木県へお越しください。県内各地の名所を楽しんでみてください。

まだまだ、この他にも美味しい食べ物、祭りや